

みなさんのしゃべり場

2016年

7/17

花カフェ

申し込み不要
ドリンク1杯100円

だれでも気軽に立ち寄っていただけるコミュニティカフェです。花ハウスの生活相談員、地域包括支援センターの職員もテーブルを囲みます。1時間ほどの講話の後は、ゆっくりお過ごしください。

日時：2016年7月17日(日) 13:30～15:40

会場：特別養護老人ホームよみうりランド花ハウス

(川崎市多摩区菅仙谷4-1-4)

講師：社会福祉法人よつば会 看護師 望月 キヨ子 氏

テーマ：「認知症サポーター養成講座～近所に認知症の人がいたら!? 家族が認知症になったら!?～」



身近な家族や友人、そして自分自身が認知症になっても、今まで通り住み慣れた地域で安心して暮らしていききたい。そんな優しい地域作りのために、今、私たちができることは何なのでしょう!? 政府は認知症に対する偏見や誤解をなくし、地域で暮らす認知症の人やその家族を見守る応援者である“認知症サポーター”を増やし、認知症になっても安心して暮らしていける街を作る「認知症サポーターキャラバン」事業を全国で推進しています。多摩区では「たまのわ」と呼ばれる“キャラバン・メイト”の会があり、積極的に認知症サポーター養成講座を実施しています。今回はその「たまのわ」から講師を招き、“認知症予防”の話を加えながら、花カフェならではの『認知症サポーター養成講座』を開催したいと思います



【講師紹介】

広い無料駐車場あります!

望月 キヨ子 社会福祉法人よつば会 看護師。聖マリアンナ医科大学病院で看護師長を長年努めた後、生田病院に勤務。その後、グループホーム、訪問看護ステーションの立ち上げに携わり、現在は、同法人で看護師として従事する傍ら、地域コーディネーターとして、地域の高齢者やその家族を支援する活動を行っている。多摩区認知症キャラバン・メイトの会「たまのわ」のメンバーとして数多くの“認知症サポーター養成講座”の講師を務めている。



※マイカーやバス、徒歩などでご来店いただくことが難しい場合、送迎について、事前にご相談ください。

【問い合わせ先】 044-969-3111 (後藤・大槻)

主催：社会福祉法人 読売光と愛の事業団